

質 疑 要 旨

清水真一路議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 復興プランの策定について</p> <p>(1) 今後の人口減少を踏まえた上で、復興プランを策定する考えはあるのか、人口の大幅減少への対応策と併せて聞く。</p> <p>(2) 関係人口の創出を柱の一つに盛り込むべきだと考えるがどうか。</p> <p>(3) 二拠点居住を柱の一つに盛り込むべきだと考えるがどうか。</p> <p>(4) 若い世代の声をどのように聞くのか、若手有識者の登用の有無と併せて聞く。</p> <p>(5) 能登の10年後の将来像を踏まえた創造的復興について、知事の考えを聞く。</p>	<p>知 事 企画振興部長</p>
<p>2 なりわい再建支援補助金について</p> <p>(1) 今後の説明会やWEB上で、過去の災害を乗り越え、なりわいを再建した経営者の気概や手法を学べるようにしてはどうか。</p> <p>(2) 事業者による新分野事業に係る申請促進に向けた県の取り組みを聞く。</p>	<p>知 事 商工労働部長</p>
<p>3 建設型応急仮設住宅について</p> <p>(1) 年度内に着工する約4,600戸について、従来型、熊本モデル、石川モデルというタイプ別の内訳を聞く。</p> <p>(2) 整備にあたり、バリアフリー化など要配慮者への対策にどのように取り組んでいるのか。</p> <p>(3) どのような基準により、応急仮設住宅団地内の集会施設を整備しているのか。</p>	<p>知 事 土 木 部 長</p>
<p>4 県水の供給について</p> <p>(1) 県水送水管耐震化に対する考えを聞く。</p> <p>(2) 水源が県水のみとなっている地域におけるバックアップ水源の検討についての考えを聞く。</p>	<p>知 事 生活環境部長 土 木 部 長</p>

この質疑要旨は2月28日午後6時35分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

清水真一路議員 No.2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>5 復興基金について</p> <p>(1) 被災者の細かなニーズに応えるため、早急に復興基金を設立すべきだと考えるがどうか、設立の想定スケジュールと併せて聞く。</p> <p>(2) 設立に向け、交付対象事業や配分をどのように決めようと考えているのか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>
<p>6 災害救助法について</p> <p>(1) 指定避難所と自主避難所は、区別なく一律に災害救助法が適用される避難所であると考えてどうか、自主避難所で発生した経費に対する公費負担の適用と併せて聞く。</p> <p>(2) 避難者への食品の給与について、これまでどのように行ってきたのか、質を確保するための工夫と併せて聞く。</p> <p>(3) 避難者に温かい食事を提供するため、どのような対応を行っているのか。</p> <p>(4) 地域経済を動かすためにも、食材を地元の商店から購入する弁当業者や飲食店等に食品の給与を発注することを検討すべきだと考えるがどうか。</p> <p>(5) 指定避難所や自主避難所における自主的な炊き出しの費用は災害救助法の対象経費となるのか。</p>	<p>知 事 危 機 管 理 監</p>
<p>7 義援金について</p> <p>(1) 申請方法の周知徹底をどのように図るのか。</p> <p>(2) 何らかの理由により申請が困難な方の申請をどのように促すのか。</p> <p>(3) 申請を省略し、マイナンバーカードに紐付けされた銀行口座へ振り込むことはできないのか。</p>	<p>知 事 健 康 福 祉 部 長</p>

この質疑要旨は2月28日午後6時35分に取りまとめたものです。